

出来栄え良好

氷川産みかん初選果

9月17日、宮原選果場において、みかんの初選果が行われ、極早生品種の「肥のあかり」約4千kgが生産者より持ち込まれました。

持ち込まれたみかんは、一つ一つ丁寧に選果され、全国に向けて出荷されました。今後は、日南・豊福・肥のあけぼのの続き、12月上旬ごろまで出荷が続きます。

J Aやつしろ氷川柑橘部会の古閑浩治部長(中大野)は、今年は、長雨で苦労した年だったが、天候の回復と生産者の努力で例年以上の内容に仕上がっている。良いスタートが切れた」と話されました。



▲主に関東方面へ出荷

交通事故ゼロを目指して

秋の交通安全運動出発式

9月18日、氷川警察署において、秋の交通安全運動に伴う出発式が行われました。

出発式では、交通安全運動功労者表彰や交通安全宣言が行われた他、宮原慈光保育園園児が元気な太鼓演奏を披露。サプライズゲストとしてくまモンも来場し、会場は大きな盛り上がりを見せていました。

またこの日は、道の駅「竜北」前の路上において、老人クラブ連合会、交通安全協会、交通指導員、交通安全母の会の皆さんによるキャンペーン活動として、「事故なし」にかけた吉野梨やグッズの配布も行われ、交通安全を呼びかけました。



▲出発式を彩った太鼓演奏

月夜に歌声響く

十五夜お月さん演奏会

9月19日、氷川町公民館において、恒例の十五夜お月さん演奏会(氷川町文化協会主催)が行われ、150人を超す来場がありました。

今年は、童謡など日本の歌を中心にコンサート活動をされている沖吉けい子さんが来場。

コンサートでは「雨降りお月さん」などの十五夜にちなんだ歌や「犬のおまわりさん」などの懐かしい童謡や唱歌を披露され、一緒に口ずさむ人も見られました。

また、演奏会の最後には来場者と共に「ふるさと」の合唱が行われ、会場は優しい歌声に包まれていました。



▲優しい歌声が響きました

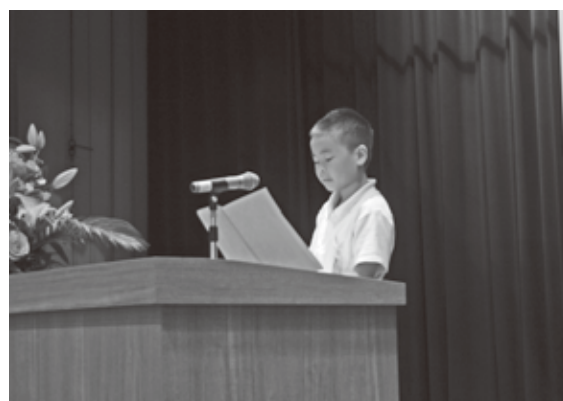
健康生き生き長寿を祝福

敬老会

9月21日、氷川町公民館および竜北体育センターにおいて、敬老会が開催され、2会場で約600人の参加がありました。

式典では、小学生による敬老作文発表が行われた後、参加者を代表して、老人クラブ連合会の小野一成会長(西上宮)が「戦後70年となる今日、平和で豊かな生活を過ごすことができるのは、地域の温かい心と援助があればこそだと思っています。自己管理を大切に日々暮らすことを誓います」と謝辞を述べました。

また、式典終了後には、保育園など各種団体のアトラクションが行われ、式典に華を添えました。



▲心温まる作文を発表

高糖度で色・形も良い

梨(新高)果実品評会

9月21日、氷川町竜北物産館において、新高梨果実品評会が行われ、31点の出品がありました。

今年は、台風15号により甚大な被害があったため開催も危ぶまれたが、出品された梨は色・形も良く、平均糖度が13.5度と例年よりもハイレベルな品評会となりました。

入賞者は次のとおりです。

金賞 木野 博詞さん(迫)
銀賞 三石 時義さん(中大野)
古閑 俊一さん(中大野)
銅賞 稲田 敏美さん(迫)
岩本 雄一さん(迫)
永田 一成さん(中大野)



▲台風にも負けず出来栄え良好

氷川中商店街開店

氷川中学校チャレンジショップ

10月1・2日、氷川町公民館において、生徒が模擬店で商品を販売するイベント「第10回氷川中学校チャレンジショップ」が行われました。

これは平成18年から行われている総合学習の一環である行事で、地域の商店や住民との交流を深めることを目的としています。

生徒たちはこの日までに、地元の商店や農家の皆さんから商品を仕入れ、惣菜や工芸品、花などを6店舗で販売。来場者に試食を呼び掛けたり、商品をPRするなど元気に接客を行っていました。



▲元気に商品をPR

全力プレーを期待

県中体連陸上大会選手激励会

10月3日、役場町長室において、熊本県中体連陸上競技大会に出場する竜北中学校の生徒に対する激励会が行われ、藤本町長から激励費が手渡されました。

出場選手、大会などについては次のとおりです。

・木村 拳士くん(3年・反甫)
100メートル(代表)
・有田 浩平くん(1年・西野津)
100メートル(1年)
・増住 まどかさん(3年・上鹿島)
800メートル(代表)
・浜田 葵さん(1年・立石)
100メートルハードル(代表)



▲左から浜田葵さん、有田浩平くん、増住まどかさん、木村拳士くん

オーケストラが来たよ

竜北東小でオーケストラ演奏会

10月6日、愛知県に本拠地を置くプロオーケストラ「中部フィルハーモニー交響楽団」が竜北東小学校を訪れ、公演が行われました。

これは文化庁の巡回公演事業で、児童の芸術観賞能力向上を図ることを目的としています。

公演では「聖者の行進」に合わせた楽器紹介やチャイコフスキーの「交響曲第4番第4楽章」などの演奏を披露。児童は本格的なオーケストラ演奏の迫力に驚いている様子でした。

また、児童参加によるボディパーカッションやオーケストラ演奏にのせた合唱も行われ、音楽の素晴らしさに触れる一日となりました。



▲オーケストラと共に合唱